

HEIDON

STRAIN DETECTOR with POLARIZED LIGHT

歪み検査器

TYPE:25W・25WS



光の偏向を利用した歪み検査器です。チラツキも少なく、目に優しいインバータ方式を採用していますので、長時間の検査作業にも安心です。

有効視野は直径 280mm と広いため大型の試験片の検査、あるいは数種の試験片も一度に観察でき比較検討が容易です。

用途例
(一部)

- 硝子製品のキズの判定
- フィルムの歪みムラ検査
- プラスチック成型品ゲート付近の応力集中の状態検査
- ヒートシールの接合部検査
- 透明モデルの応力テスト

高照度・広視野で使いやすい

光の偏向を利用した歪み検査器です。チラツキも少なく、目に優しいインバータ丸型蛍光灯を採用していますので、長時間の検査にも安心してご使用頂けます。有効視野は、直径280mmと広いため大型試験片の検査、あるいは、数種の試験片も一度に観察でき、比較検討が容易です。アナライザー（上部偏光板：検光子）は、回転式で暗視野／明視野の状態を観察が行えます。

二つの測定方法

●プラスチック成型品の流動状態などの観察を得意とする直交ニコル法を採用したTYPE:25Wとガラスなど微小な歪みの観察を可能にした鋭敏色法を採用したTYPE:25WSをご用意しました。観察に適した観察方法をお選び頂けます。

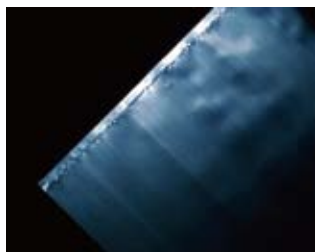
主な使用目的

●主な使用目的は、硝子製品のキズの判定、プラスチック成型品のゲート付近の応力集中の状態検査、ヒートシールの接合部検査、フィルム内ゲル分散状態の観察、フィルム巻き取りによる歪みムラの検査、機械部品の透明モデルによる応力分布の試験、切削刃の摩耗による切削面の歪み発生状態の確認などです。

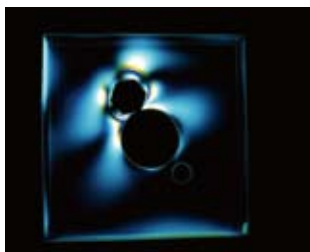
●TYPE:25Wによる直交ニコル法での観察例



メガネフレームによるレンズ歪み



ヒートシールのシール状態

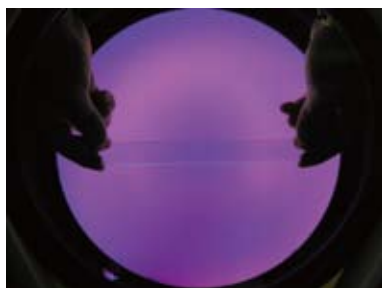


ドリル切削面、ボルト締め付けの歪み

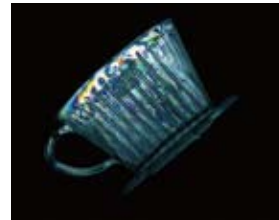
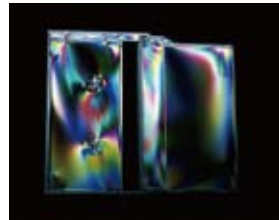
プラスチック成型品の歪み



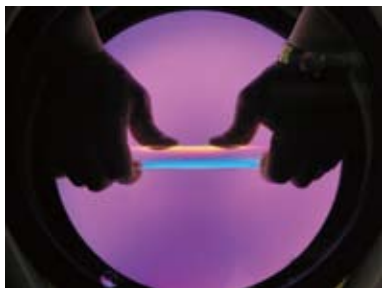
●TYPE:25WSによる鋭敏色法での観察例



●無負荷状態
無負荷状態の場合は、視野全体に同じ色に見えます。



●加負荷状態
曲げ応力を加えると色の変化が認められます。加負荷状態においては、引張応力：青系 圧縮応力：橙系が発生し、色による判別が可能です。



■主な仕様

	25W	25WS
検査方法	直交ニコル法	鋭敏色法
試験片	透過物 高さ：最大130mm	
光源	32W・15W 丸型蛍光灯（インバータ）	
視野	有効φ280mm	
偏光角	±90°	
偏光度	95%以上	
透過率	36±5%	
屈折力	±0.125ディオプタ	
解像度	40本/mm以上	
平行度	偏角3分以内	
鮮明度	拡散角1.5分以内	
使用環境	0～50℃ 85%RH以下 但し結露なきこと	
電源	AC100V 50/60Hz	
寸法	W380×D445×H250mm	

*TYPE:25W/25WSの形状は写真から変更されています。ご了承下さい。

HEIDONは、新東科学株式会社の登録商標です。*記載内容は、お断りなく変更する事がありますので、ご了承ください。

HEIDON 新東科学株式会社

インターネットインフォメーション
<http://www.heidon.co.jp>

本社：〒101-0034 東京都千代田区神田東紺屋町27 TEL 03-3252-2791 FAX 03-3252-2792

ラボ：〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-10-8-2F・B1F TEL 03-5822-9271 FAX 03-5822-9272

おごせ工場：〒350-0406 埼玉県入間郡越生町堂山178-1 TEL 049-292-8510 FAX 049-292-8511